

肥前鹿島駅周辺整備に係る

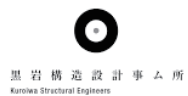
駅周辺エリア空間デザインプロデュース業務

エリアビジョン

2023.10.31

2023.11.20修正版

blue studio



Helvetica Design inc.

Lit up

WAT inc.

and recipeTM
and recipe, Inc.
3-1-5 Tsurumi Bldg 201,
Shinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, 161-0004, Japan
TEL: 81-3-4426-8000 FAX: 81-3-4426-8004
http://andrecipe.co.jp

Shiwakudo

中央コンサルタンツ株式会社

E-DESIGN



目次

*番号…本成果物以外に関連する成果物・資料あり

1. CONCEPT	02	2. 交流駅舎	10	3. 復原駅舎	51	関連する成果物・資料
鹿島・太良の3つの脈動	03	交流駅舎に備える機能 *2	11	Design concept	52	
Project icon	06	Design concept *3	12	Plan *1	53	
Project mission	07	Image	14	かしまのマイクロブルワリー*7	54	
Concept	08	Plan *1	16			
Site Plan *1	09	かしまのまちやど *4 *5	18	4. 駅前広場/配置・動線計画 *8	57	
		・鹿島・太良の「スローツーリズム」	19	Site plan *1	58	
		・「かしまのまちやど」とは	22	Design concept	59	
		・Persona	23	イベント広場	60	
		・Image *1	24	かしまの丘	61	
		・Experience	25			
		・まちのコンシェルジュ	26	5. 照明計画 *9	65	
		まちのラウンジ *4	29	Design concept	66	
		・「まちのラウンジ」とは	30	Image	67	
		・Image	31			
		・Experience	32	6. ブランディング構想基本方針*10	72	
		・ブックストア&ライブラリ	34	Concept	73	
		・木育広場	36	「日常の鼓動」を可視化する仕組み	74	
		・セレクトショップ *6	37	市民・まちへと伝播させていく仕組み	75	
		・かしまの食堂 *6 *7	38	7. 今後の展開	76	
		かしまテラス *6 *7	44	「まちやど」の展開 *5	77	
		ポップアップショップ *6	49	かしまの「沿線まちやど」の展開	78	
				リノベーションまちづくりの展開	79	
				観光プロモーションの展開	81	
				今後の展開	82	

鹿島・太良特有の3つの脈動



地勢に恵まれ、陸海の多様な「道」が発達し続け、今もなお人々やものが行き交う

→ 脈動する「道」

鹿島・太良特有の3つの脈動



発想と工夫を重ねながら、創造的な人々によって過去・現在・未来へと連綿とつなげていく

→ 脈動する「人の営み」

鹿島・太良特有の3つの脈動

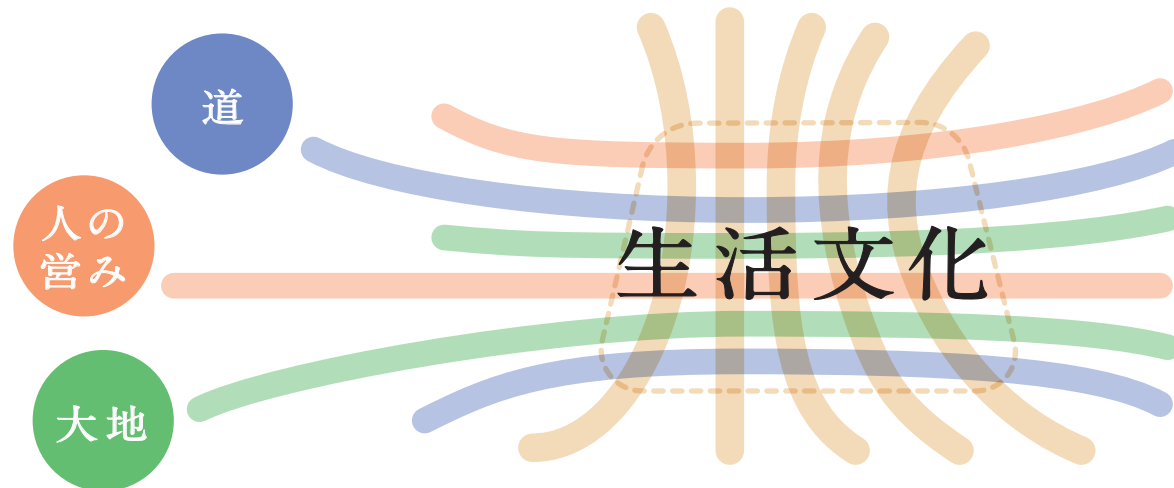


陸海の環境や気候に恵まれ、四季折々の豊富な海産物・農産物が生産されている

→ 脈動する「**大地**」

PROJECT ICON

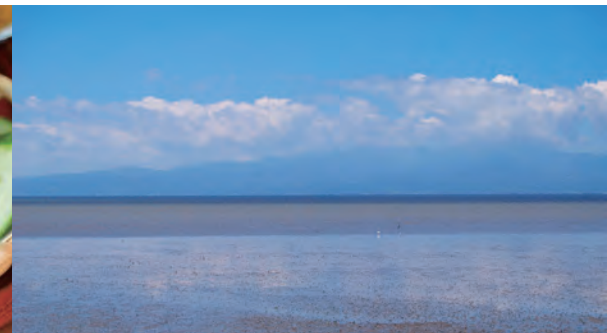
脈動する多彩な日常が織りなす 「鹿島錦」のごとき生活文化



金銀の箔を貼った和紙や色とりどりの絹の撚糸など、
多彩な種類の素材を人の手が織りあげる「鹿島錦」のように、
多彩な日常を人々が織りなすことで鹿島・太良ならではの「生活文化」が生み出されている

PROJECT MISSION

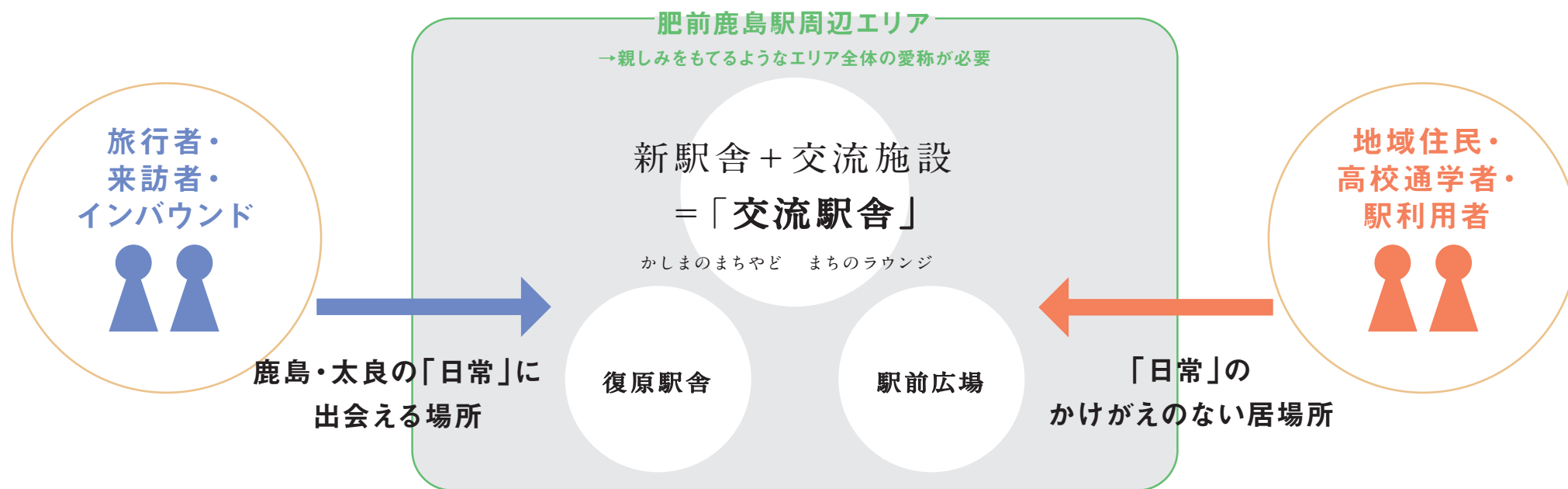
鹿島・太良ならではの
過去・現在・未来へつながる
“脈動”
を編む



CONCEPT

公園のように
すべての人にひらかれた

鹿島・太良の「脈動」 すなわち「日常の鼓動」を育む場所



駅は地域の顔であり、多彩な日常があふれる場所である。
交流駅舎をそなえる「肥前鹿島駅」が鹿島で暮らす様々な人々にとって
「かけがえのない居場所」「愛される場所」になることによって、
そこは来訪者にとっても「何度も訪れたい場所」になる。

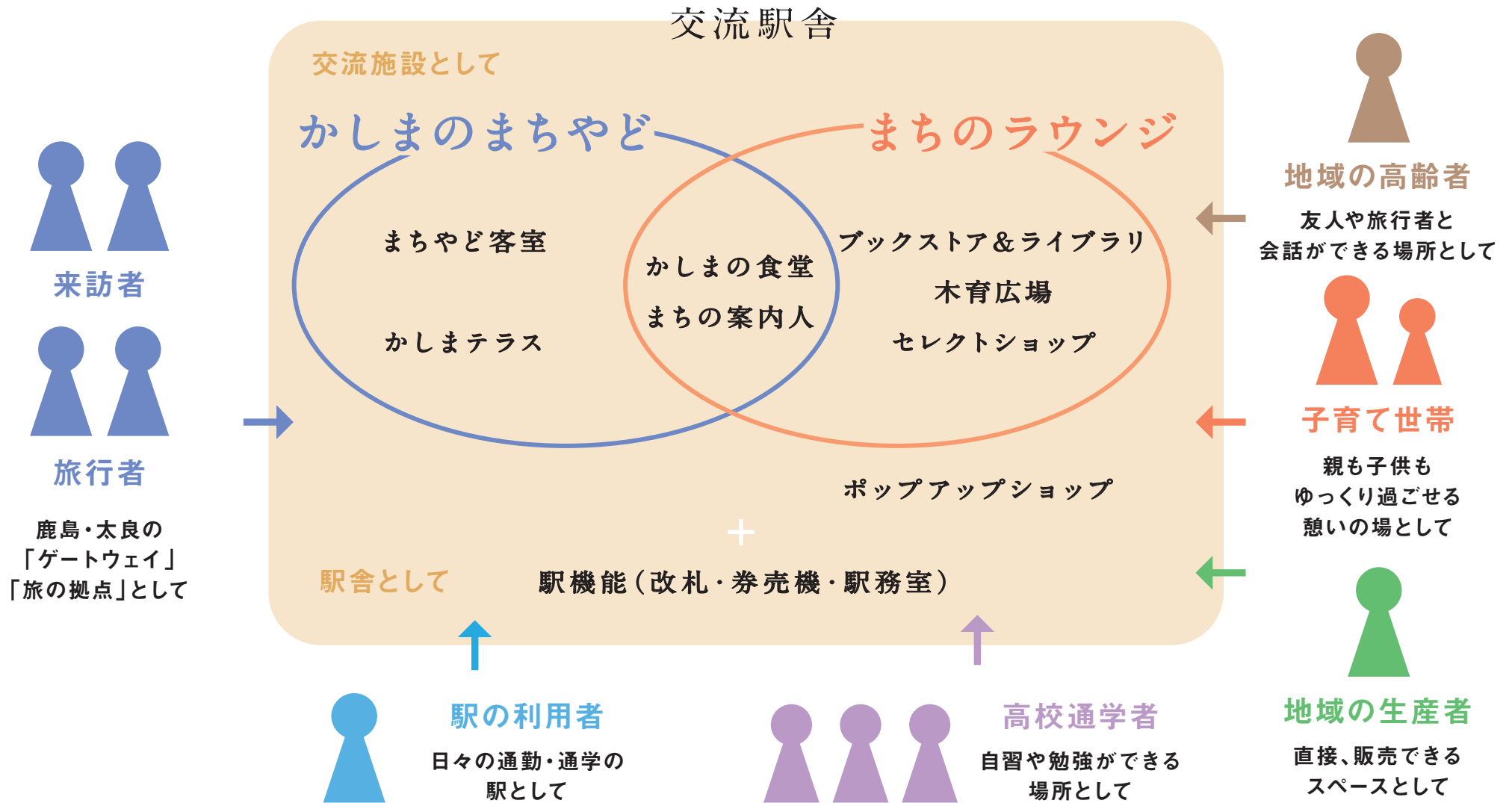
※後日差替予定

SITE PLAN



S=1/1000

交流駅舎に備える機能



交流駅舎 DESIGN CONCEPT



大屋根が織りあげる、地域の顔。
鹿島の自然や文化を肌で感じる
まちのゲートウェイ。

交流駅舎 DESIGN CONCEPT



鹿島の雄大な
大地を流れる「風」



優雅に煌めく「鹿島錦」



世界とつながる
「水鳥」の飛翔



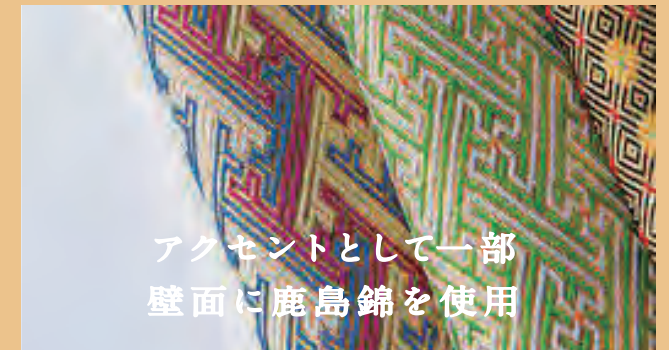
多良岳山系の
穏やかな「山並み」

IMAGE

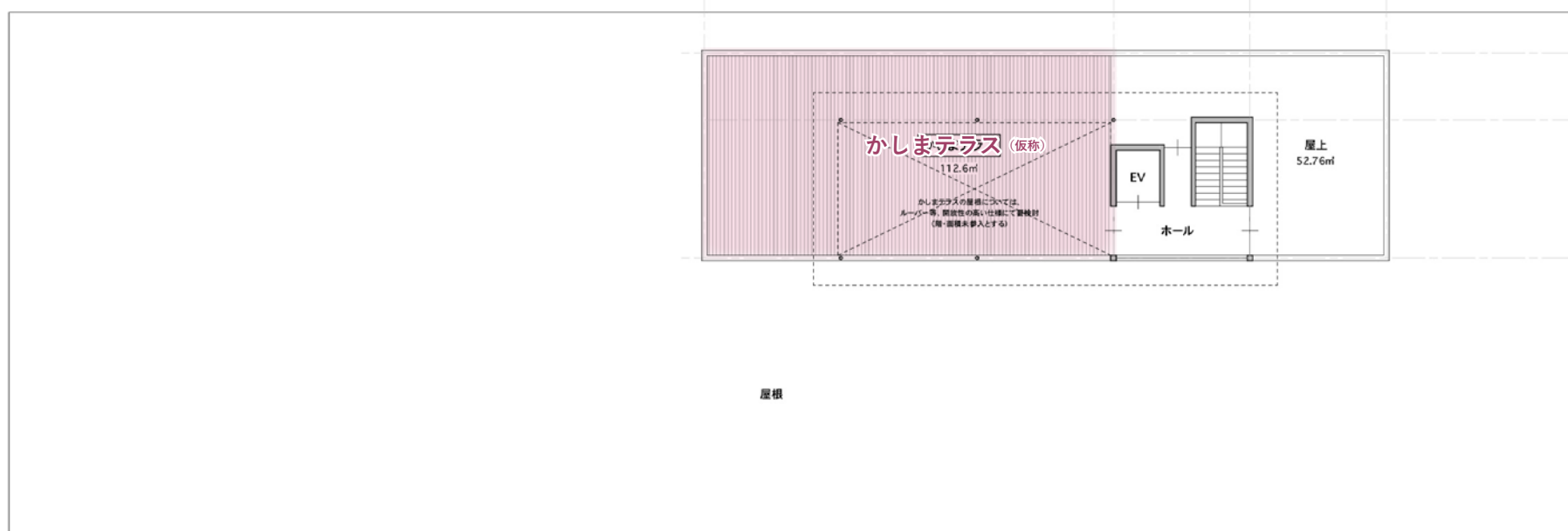


鹿島の広い空に浮かぶ三次曲面の大屋根
鹿島錦の「織り」を連想させる多良岳材を使った木構造

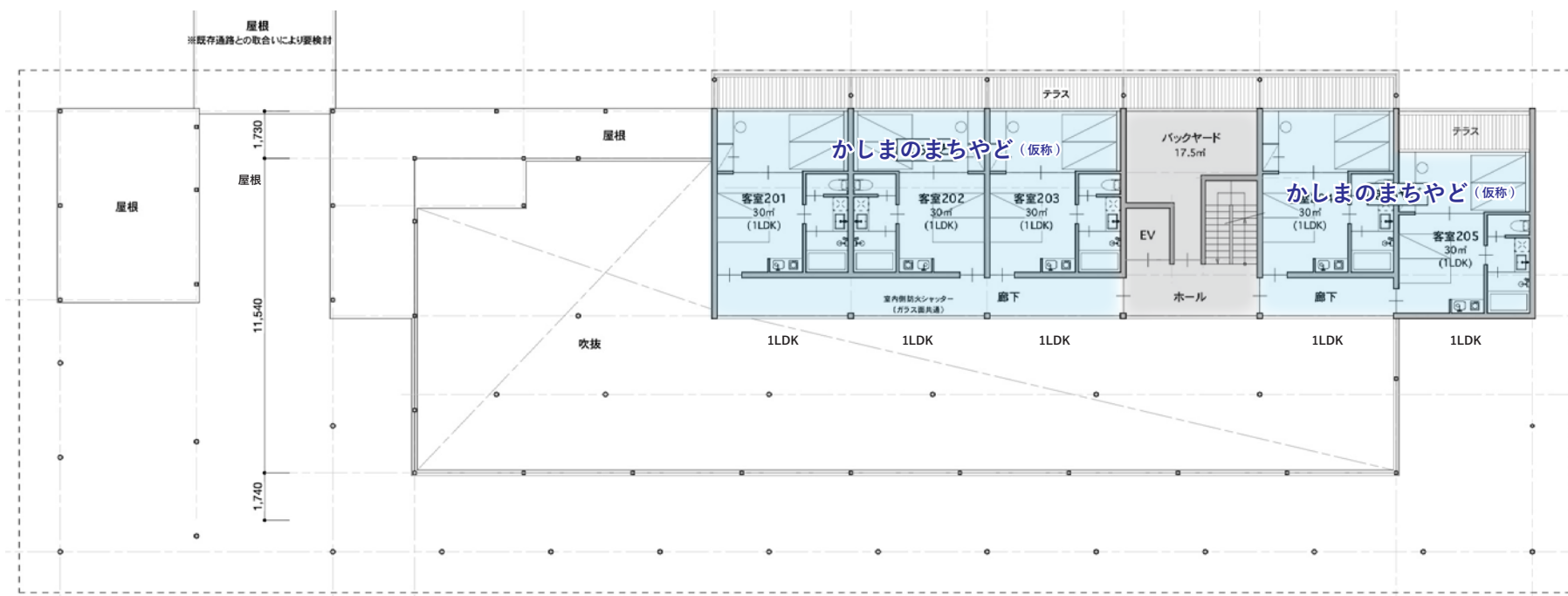
IMAGE



PLAN



交流駅舎屋上平面図



交流駅舎2階平面図

MACHIYADO

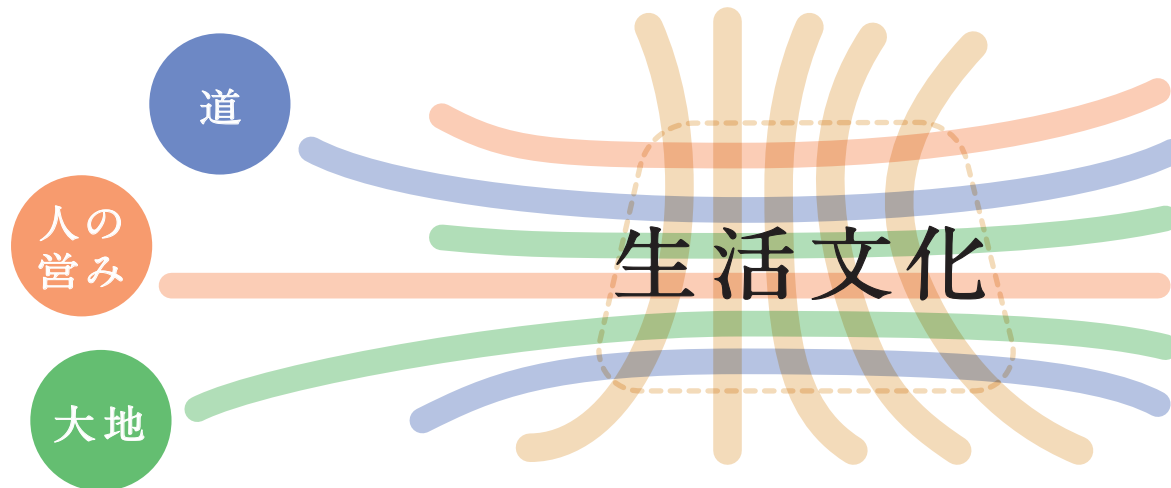


鹿島・太良を「暮らすように旅する」
スローツーリズムとトライアルステイの拠点
かしまのまちやど

鹿島・太良の〈スローツーリズム〉

「人とのふれあいによって」
“錦のごとく” 織り成される
多彩な生活文化を味わう

旅



鹿島・太良の〈スロートーリズム〉

多彩な生活文化・風土を味わう旅 = 鹿島・太良を「暮らすように旅する」



干潟に生息する
「水鳥」を観察する



途中で見つけたお饅頭を
片手に、鹿島宿の旧道を散策



「旭ヶ丘公園の桜」と、
「武家屋敷通り」を巡る



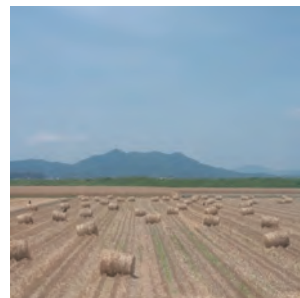
「金時食堂の皿うどん」で
お昼の腹ごしらえ



参道から奥の院までゆったり、
「祐徳稲荷神社」を参拝



干潟から登る「朝日」をみる



一面に広がる「麦畑」と
風を感じる



多良岳の山並みと
有明海の海風を感じながら、
「多良海道」を歩く



多良岳山系から広がる
「だんだん畑」の景観を眺める



夏の夜は「沖の島まいり」で
地域の人と一緒に踊る



早朝、朝日を浴びながら
「事比羅神社」でお参り



浜宿の港町の景観を今も残す、
「茅葺の町並み」を散策



「浜川」沿いをサイクリング



「酒蔵」をめぐりながら、
それぞれの銘柄を飲みくらべ



地域の常連さんに混ざって、
「まちの酒場」をはしご

鹿島・太良の〈スローツーリズム〉

鹿島・太良の「人」

鹿島・太良で暮らす人々との
“コミュニケーション”
“ふれあい”

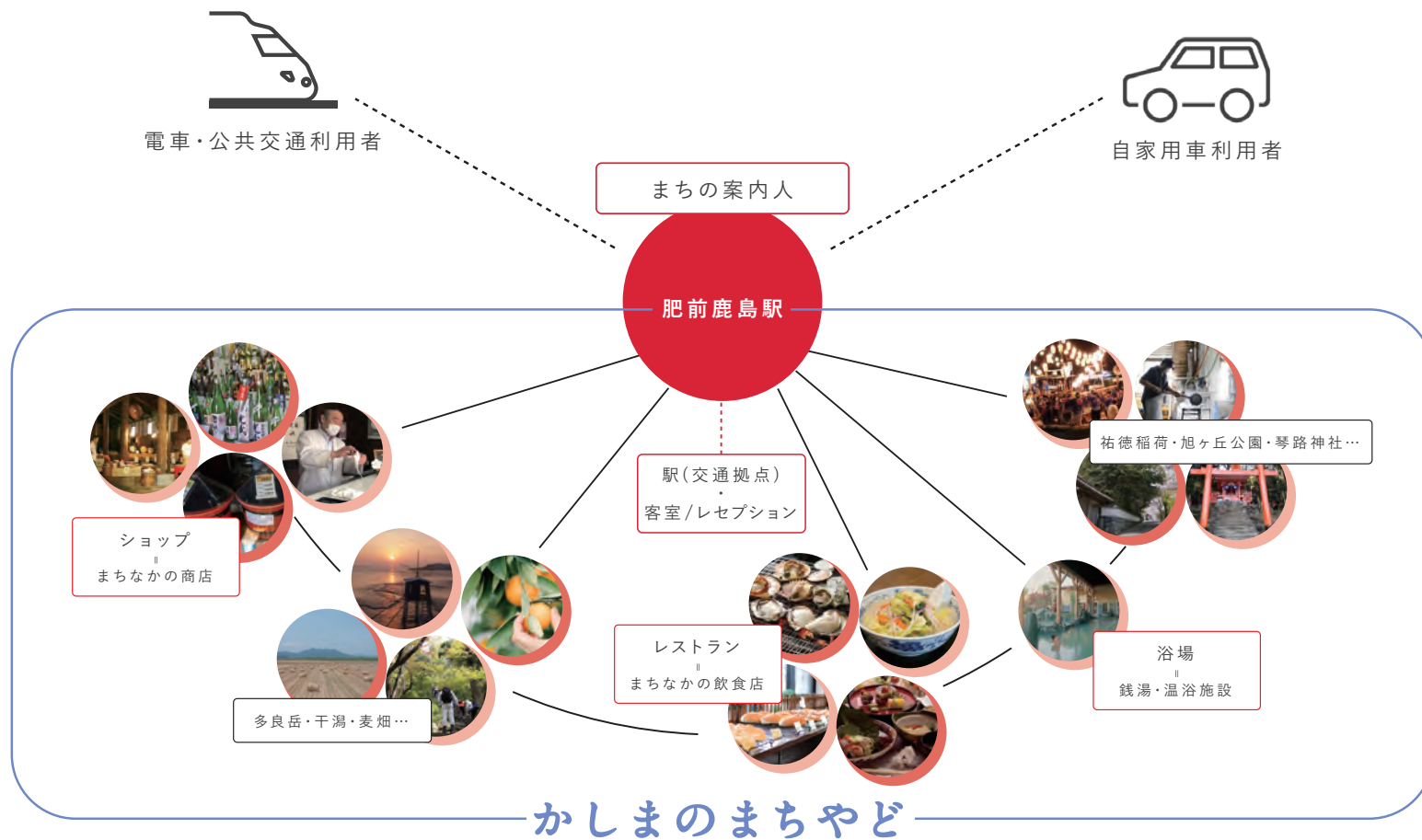


鹿島・太良の人の“日常に出会う”ことで
まちに愛着を持つ、まちのファンになる



何度も行きたくなる、会いたくなる

「かしまのまちやど」とは



まちを一つの宿と見立て、
すでにまちなかに存在している店舗や資源をネットワークすることでスロートーリズムを促進する。
旅行者・来訪者にとって鹿島・太良のゲートウェイであり、
地域へと出かけていく足がかりを得ることができる旅の拠点。

PERSONA

「かしまのまちやど」利用者のペルソナ

鹿島・太良の「日常」を
自分のリズムで味わいたい

予定は決めずに、おもむくままに。
都市の喧騒から抜け出して、のんびり旅
20代女性グループ

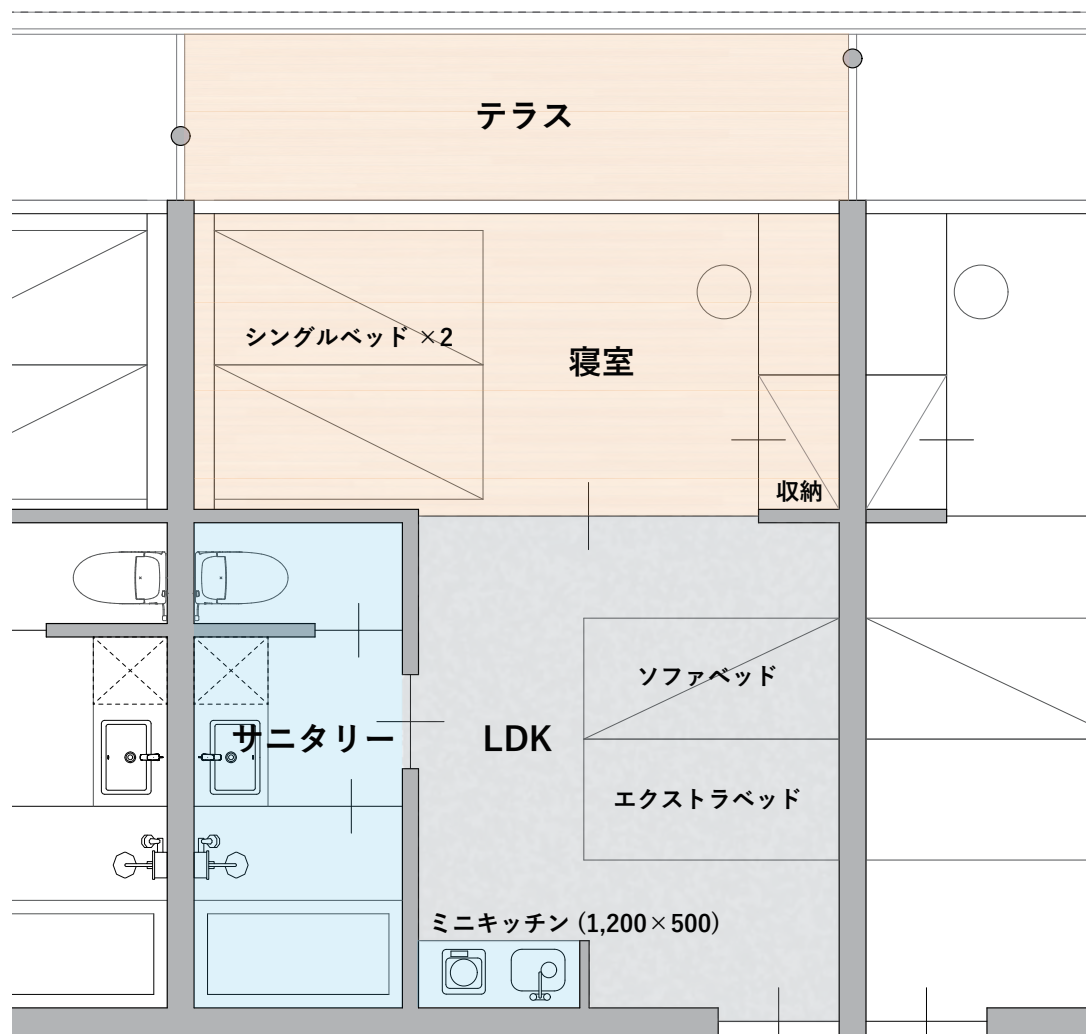


観光スポットでは物足りない、
自分の目で見つけた本物を探す旅
30代カップル



肥前鹿島を拠点に、
塩津、武雄、嬉野とまわる中期滞在
ヨーロッパからのインバウンド

IMAGE



「鹿島のひとときの住人」になる

ゆったり30m² 1LDKルーム

POINT



「暮らすように旅する」を実現する住宅のようなプラン



まちで買った食材を調理できるミニキッチン



エクストラベッドとソファベッドを使用すれば、4人まで泊まれ、中期滞在の拠点となる。

EXPERIENCE



使う



試す



見る



飲む・食べる

部屋が地域の「ショールーム」となる 鹿島・太良のアメニティ

CONCIERGES



まちやどの帳場で、まちの案内所で、セレクトショップの目利きの店員である
まちの案内人

観光案内所・交通案内所・セレクトショップレジを兼ねたレセプション。

まちをよく知るまちの案内人が、一般的な名所・名物に加え、地元の人に愛される飲食や物販なども紹介する

「まちの案内人」による案内イメージ①

駅のセレクトショップで田嶋畜産のウインナーを購入したら、コンシェルジュから「カフェの食材の納品に、もうすぐ田嶋さん来られますよ」と声をかけられた。



案内人が田嶋さんを連れてきてくれて、3人で立ち話。

「田嶋さんは、不可能と言われた九州産ハモンセラーノを実現されたんですよ」と案内人。

ご本人から直接、生産過程やこだわりなどのお話を聞いて、次の日、工場に伺う約束をした。

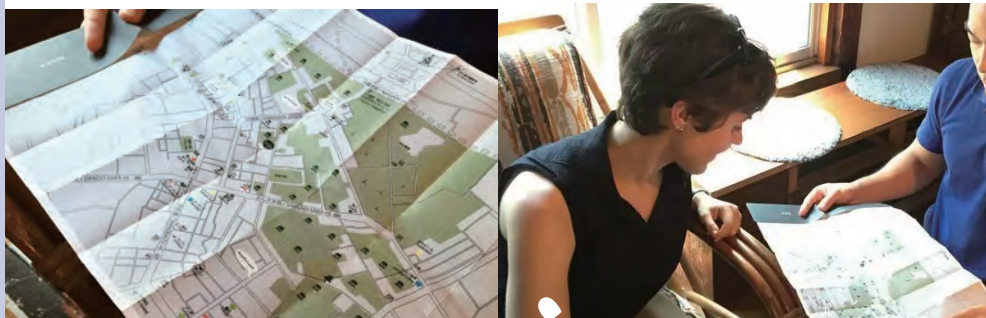


「まちの案内人」による案内イメージ②

酒蔵通りの観光に行く予定で、まちやどにチェックイン。まちの案内人と話をし、「酒」だけでなく「発酵文化のまち」であることを教えてもらう。



「発酵文化」に興味を持ち、色々と尋ねていると、案内人がオリジナルマップにおすすめのスポットを書き込んでくれて、「こういうルートで回ると良いですよ」と移動手段も含めて教えてくれた。



酒蔵通り以外にも、『山口こうじ屋』や『漬蔵たぞう』などを巡り、鹿島の「発酵文化」を知ることができた。

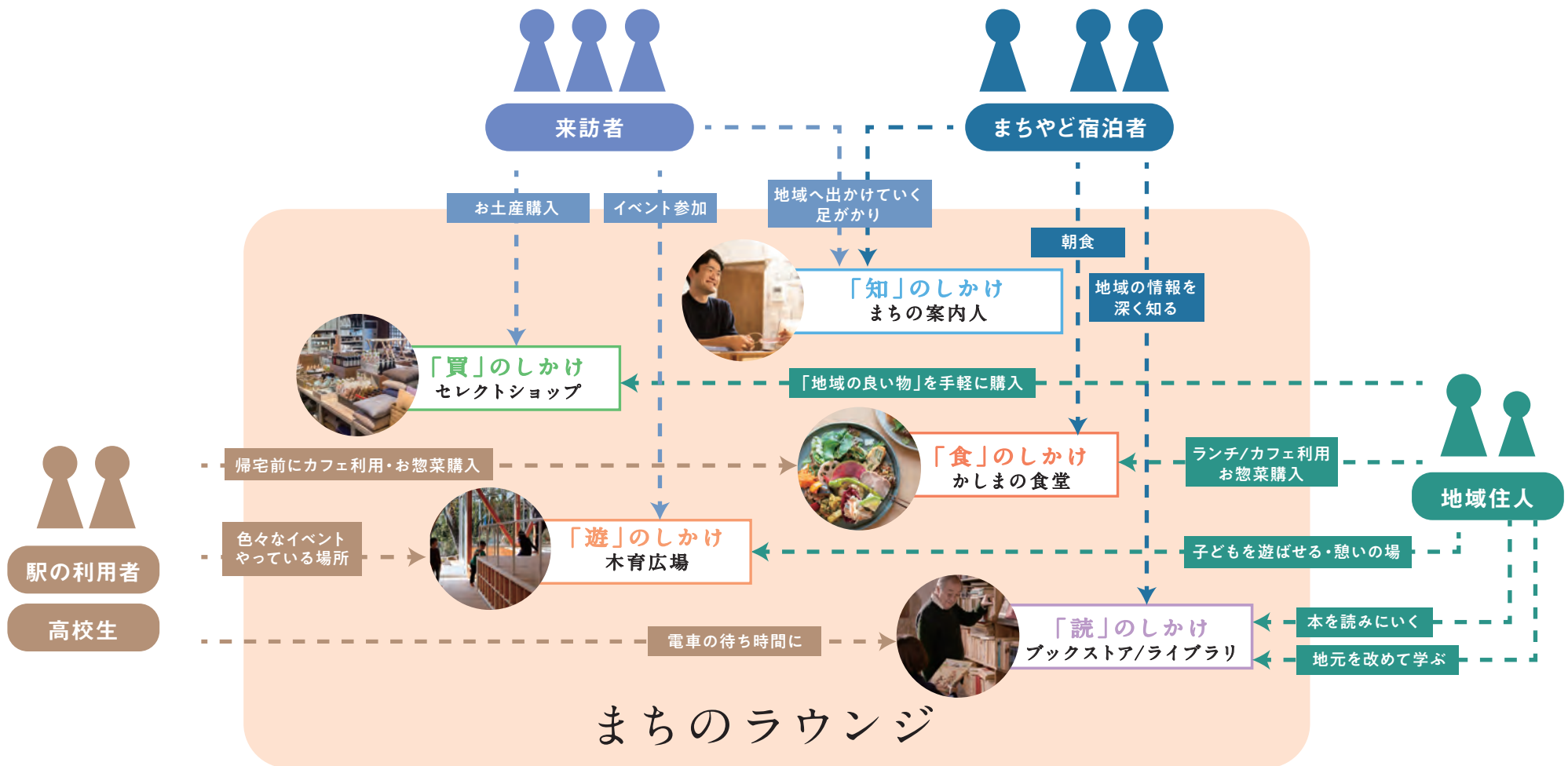


LOUNGE



多彩な人々が多目的に憩い交わる
まちのラウンジ

「まちのラウンジ」とは



様々な機能を重複させることで、
偶発的な出会いが織り成す多目的なオープンスペース

IMAGE



鹿島で暮らす多彩な人々の「かけがえのない居場所」であり、
 まちのラウンジ＝ 来訪者にとって地域と出会える「訪れたい場所」でもある

(＝ツーリストインフォメーション)

EXPERIENCE

来訪者・まちやど利用者にとって「訪れたい場所」のしかけ



まちの案内人と話すきっかけであり
住民気分で手ぶらでまちなかを楽しめる

観光クローク



ブックストア&ライブラリの
利用を促進する

まちやど利用者向け
ドリンクサービス



食をきっかけに交流しながら
鹿島・太良について知ることができる

トーク&料理レクチャー

まちのラウンジに滞在・出会いのきっかけとなるしくみ・コンテンツをもうける

EXPERIENCE

SCENE EX1

まちやどの朝食を食べに食堂へ。
学生の通学風景をみながらのんびり味わう。制服、懐かしいなあ。

まちやど
宿泊客
・30代



SCENE EX2

駅まで散歩に行くのが日課。放課後の時間だと小学生の子たちが「あやとりのおばあちゃん！」と声をかけてくれるのが嬉しい。夫に先立たれてから、一日家にいると誰とも話さなくなっちゃうからね。

鹿島在住
・70代



SCENE EX3

高校生らしき子に「おすすめのorangeはあるかしら」と聞いてみたらとても丁寧に教えてくれた。英語が通じるか少し不安だったけれども、良い旅の思い出になった。

まちやど
宿泊客
・30代



SCENE EX4

仕事帰りにコンシェルジュさんと話していたら、セレクトショップの納品に海苔屋のおっちゃん来る。

うちの海苔が一番だからと味見にくれた1枚が身体に染みる。

鹿島在住
・20代



LOUNGE
BOOK STORE & LIBRARY

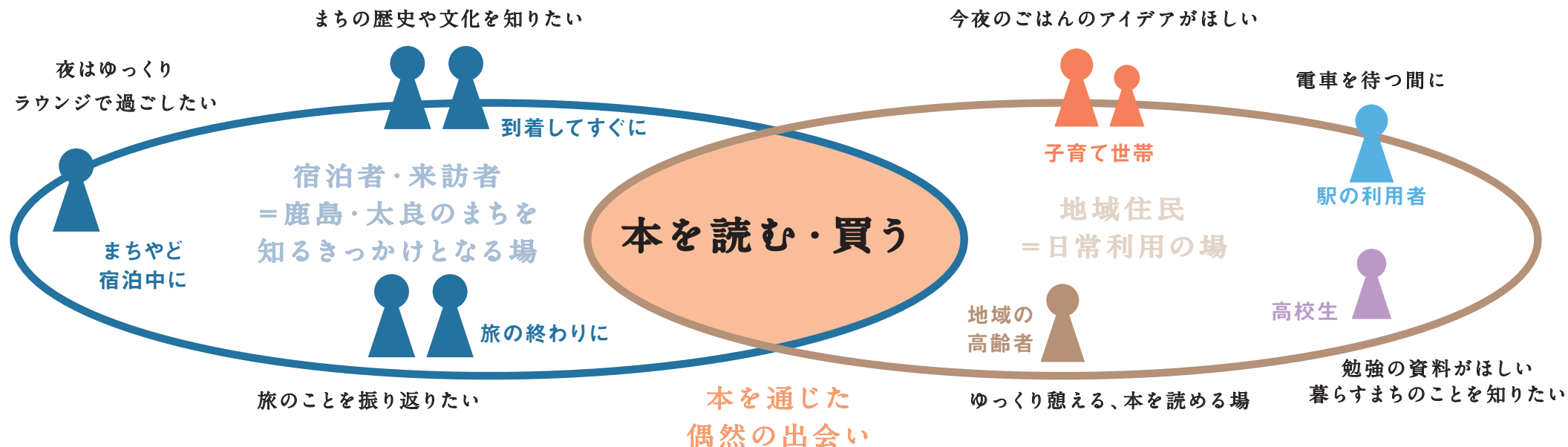


鹿島・太良の「文化・歴史」に出会える
ブックストア&ライブラリ

鹿島・太良にまつわるテーマで選書。

来訪者にとってはまちを知るきっかけに、地域住人にとっては地元を改めて学ぶ場所に。

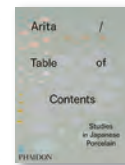
CONCEPT / CONTENTS



地理・生物
(干潟)



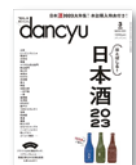
陶器



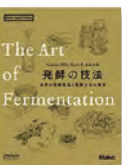
料理



酒



発酵・
醸造



山・森



「検索」だけでは見つけることができない、偶然の新たな出会いが生まれる場所であり、
ページをめくりながら、鹿島太良のディープな情報を人々に伝えていくことができる場所

LOUNGE
SQUARE

多良岳産の木に触れられる 木育広場

多良岳材の木を使った子どもたちが遊べる広場。
演奏会や読み聞かせ、トークイベントなど多目的な利用が可能。

LOUNGE
SELECT SHOP

鹿島・太良の厳選された地域産品に出会える
セレクトショップ

生産者や生産過程の情報も商品と共に紹介し、
ここでの情報をもとにまちへと出かけていくきっかけをつくる

LOUNGE
CAFE



鹿島・太良の「食文化」に出会える かしまの食堂

海産物・農産物が出会い、新たなマリアージュを楽しめる、まちやどの朝食会場であり、まちの食堂。
食事を通して、地域の成り立ちや文化について、興味を持ち、
いきたい場所、知りたいことが見つかるきっかけ・起点となるような独自のメニュー・業態開発を行う。

FOOD CONCEPT

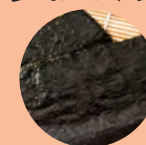
鹿島・太良でとれる、 「多彩な海産物・農産物が織り成す」 四季折々のメニュー

多種多様で、豊富な海産物・農産物が
生産されるからこそ
組み合わせの多彩さ＝豊かさ・新しさを強みとした
クリエイティブなメニュー開発ができる。

鹿島・太良の
多彩な食材を
受け入れるレシピ



鹿島・太良の
多彩な海産物・農産物



鹿島・太良ならではの“食材の多彩さ”を活かした
クリエイティブなメニュー展開

観光客にとっては新しく、地域住民も日常的に利用できる 「多彩な思い出を織り成す」親しみやすいメニュー

かしまの食堂が鹿島で暮らす様々な人々にとって日常的に利用される
「かけがえのない居場所」「愛される場所」になることによって、
そこは来訪者にとっても「訪れたい場所」になる。



FOOD

MORNING

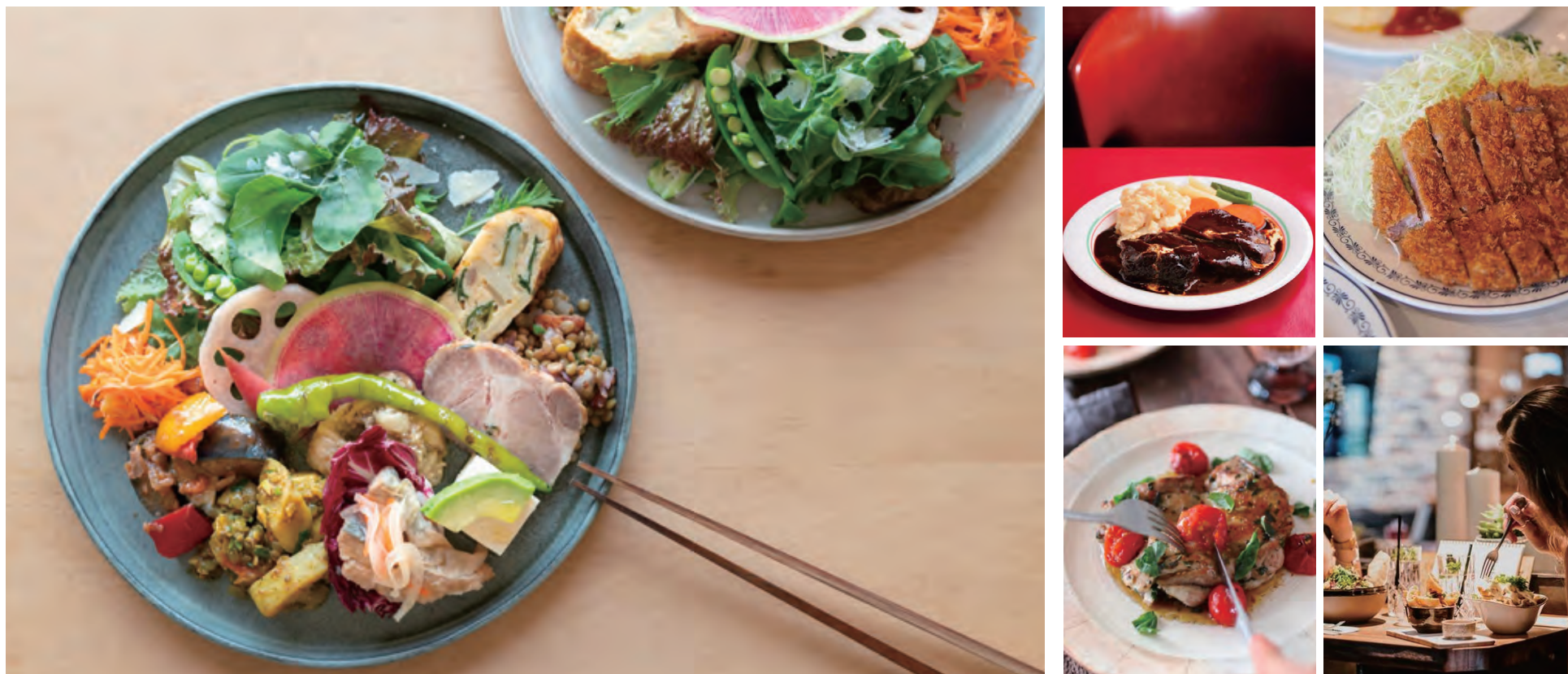


鹿島・太良の食材を活かした、色とりどりのおかずを引き立てる 鹿島のお米と二条大麦の「粥朝食」

鹿島の地で育ったお米と二条大麦を混ぜ、丁寧に炊き上げたお粥に、鹿島のお酒で作った煎り酒餡をかけて提供。
干潟で育って有明海苔の佃煮、漬蔵たごうの香の物、糰屋のしょうゆ麴と半熟卵、太良の柑橘、うるまし茶などを付け合わせに。
季節によって、牡蠣や渡り蟹、生海苔のお粥なども用意。

FOOD

LUNCH & CAFE



鹿島・太良の大地や風土を“一皿”で表現する「デリプレート」と 親しみやすい「定番洋食メニュー」

それぞれの食材にこだわり、季節によってデリの内容が変わる「いつ来ても新しく、いつ来てもほっとする」ランチメニュー。
すべてのメニューに、二条大麦ライスと、古くから町に愛されてきた洋食屋のような定番のメニューをあわせることができる。

FOOD

LUNCH & CAFE



あふれんばかりの鹿島・太良の 旬のフルーツが詰まった「パーラースイーツ」

まるで昔からまちにあったような、親しみやすさや馴染みやすさのあるカフェメニューを展開。
地元のロースターのコーヒーと焙煎した大麦で作るオーツコーヒーに、レトロなパーラースイーツをあわせて。
シーズン限定で太良の柑橘類を使ったドリンクも提供。

EVENING TIME



店頭ショーケースではデリを用意。テイクアウトして夕食にも。

FOOD

TAKE OUT



今後の展開：駅弁スタイルでの販売



ホームで販売することで、電車利用者とのふれあいが生まれるほか、期間を限定してイベントとして発信すれば話題性にもつながる。

有明海の手苔と、鹿島・太良の豊富な食材を楽しむ 肥前鹿島駅名物「鹿島の海苔弁（のりべん）」「海苔巻き弁当」

海苔弁は渡り蟹の出汁で炊いた二条大麦ごはん、鹿島の海苔を敷き詰め、地域の野菜と地元の牡蠣フライをのせて。

すし酢に太良のみかん果汁を混ぜた酢飯の海苔巻きは華やかな香りが特徴。鹿島豚のとんかつと漬蔵たごうの漬物を具材に使用。

OBSERVATION DECK

A photograph showing the backs of two people standing on an observation deck, looking out over a vast, green landscape. The person on the left is wearing a light-colored straw hat and a light blue shirt. The person on the right is wearing a blue baseball cap and a blue and white striped shirt. The landscape below is a mix of green fields and small settlements, with distant mountains visible under a cloudy sky. The text 'かしまテラス' is overlaid on the bottom of the image.

かしまテラス

鹿島・太良の自然をパノラマで楽しむ

CONCEPT

日本一の干満差を誇る

有明海

ゆるやかな稜線の

多良岳山系

肥前鹿島駅

山と海にはさまれた

鹿島平野

中村

蟻尾山公園

高津原

鹿島に様々な恵みをもたらしてきた、
「有明海」「鹿島平野」「多良岳山系」。
その唯一無二の風景を共有できる場所としてつくることで、
暮らす人々にとって「まちの誇りを感じられる場所」に、
来訪者にとって「訪れたい場所」になる。

鹿島・太良の
風景を体験
できる場所

まちの誇りを
感じられる
場所

多良岳山系
の山並み

平野

干潟

旅行者・来訪者

地域住民

OVERVIEW

EAST



WEST



EXPERIENCE



Photo Spot



#朝焼けに染まる干潟



#黄金色の麦畑



#多良岳の夕日



#満点の星空

時間や季節によってさまざまな表情を見せる、鹿島の風景をパノラマで望む。



#朝ヨガ



#ビアガーデン



#テントサウナ



#グランピング

開放的な空間で、様々なアクティビティが体験できる場所に。

EXPERIENCE



ミールキットの販売



鹿島の食材をメインに、地元住民にも旅行者にも新しい発見のある商品を取り揃えたミールキットを販売。

それぞれのキットには、施設にある普段とは違う調理道具に合わせたレシピが付属されており、作る体験と味わう体験が可能。

旅の楽しみが増えるように、生産者情報も掲載。

いつもと違う環境を楽しむ「あなたのもう一つの台所」 outdoor activity park

アウトドアミールキットをテラスに設置されたBBQコンロ、薪ストーブオーブン、ピザ釜などで調理。

遠方から来た友人と、大切な家族や恋人と、仕事の仲間や部活動の仲間と、旅行を楽しむ友人と、鹿島の景色を見ながらみんなで料理して、みんなで食べる開放感のある空間。マイクロブルワリーで購入したものを飲むこともできる。

POPU SHOP

鹿島・太良の「こだわりのつくり手」に出会える
ポップアップショップ

地域の隠れた面白い人とのコミュニケーションによって、こだわりを知ることができる場所

EXPERIENCE

SCENE EX1

地元農家の朝採れ野菜直売



地元農家

「美味しい食べ方を伝えたい」
 「どんな人が買っているかな」
 「野菜に込めた愛情を伝えたい」
 「美味しい!を目の前で聞きたい」



まちやど宿泊者

「美味しい食べ方を
 知りたいな」
 「どんな人が
 作っているの?」

「この人の作る
 味が一番!」
 「こんな食べ方
 もおすすめ」



地域住民

SCENE EX2

地元店舗の期間限定ショップ



地元店舗

「こだわりを自分の口で伝えたい」
 「お客さんの生の声を聞きたい」
 「新しいお客さんと出会いたい」
 「鹿島での豊かな暮らしを伝えたい」



来訪者

「こだわりを
 教えてほしい」
 「普段はどんな
 暮らししてるの?」

「私のおすすめ
 はこれ」
 「普段は買えない
 レアな商品ですよ」



地域住民

鹿島の様々な人々に「愛される場所」での買う/売るを通じたふれあいによって
 人々が出会い、愛着が生まれ、ファンが育まれる場所

復原駅舎 DESIGN CONCEPT



誰もが気軽に立ち寄れる、
駅前広場の中の居場所。
緑の広場にひらかれた“かしまの家”



肥前鹿島停車場

BREWERY

鹿島・太良の醸造・発酵文化をさらに育む
クリエイティブの場
かしまのマイクロブルワリー

「かしまのマイクロブルワリー」とは

「醸造・発酵」の伝統と新たな創造性に触れる場所

佐賀の二条大麦を使った
クラフトビールの醸造所



クラフトマンと出会い、
創造的人間性とふれあえる

鹿島の醸造・発酵文化を楽しむ
飲食店舗



多彩なペアリングにより
新たな文化が創り出される

日本酒やクラフトビール、発酵食品など多彩な「醸造・発酵文化」が集まり、
伝統と新しさ＝創造性に触れることができる、
鹿島の醸造・発酵文化を育むクリエイティブの場

肥前浜駅
「HAMA BAR」
との棲み分け



鹿島の地酒を味わい、
浜宿とお酒について知る



鹿島の醸造・発酵文化の
伝統を知る
地域のショーケース

FOOD



地元産二条大麦を使用した ここでしか飲めない、オンタップで味わう鮮度の高いビール

佐賀県は二条大麦の生産量全国1位である。国内のビールづくりにおいて「麦芽」は95%を輸入に頼っているため、地域の新たなチャレンジとして「鹿島オリジナルの麦芽づくり」も含めたクラフトビール醸造を検討する。たとえば、麦芽の製造拠点はまちの古い“蔵”を使う、というような展開も考えられる。味や素材のこだわりを十分に伝えるため、オンタップでビールを提供。この場所でしか味わうことができない方法で提供する。

4.

駅前広場 ／配置・動線計画

※駐輪場位置の再検討に伴いデザイン検討中

※後日差替予定

SITE PLAN



S=1/1000

駅前広場 DESIGN CONCEPT

鹿島・太良の風景とつながるランドスケープ



鹿島・太良の豊かな自然風景を駅前広場に顕在化させる。

起伏を持った丘は、駅前広場を囲み、背後の穏やかな山並みと繋がる。

SQUARE



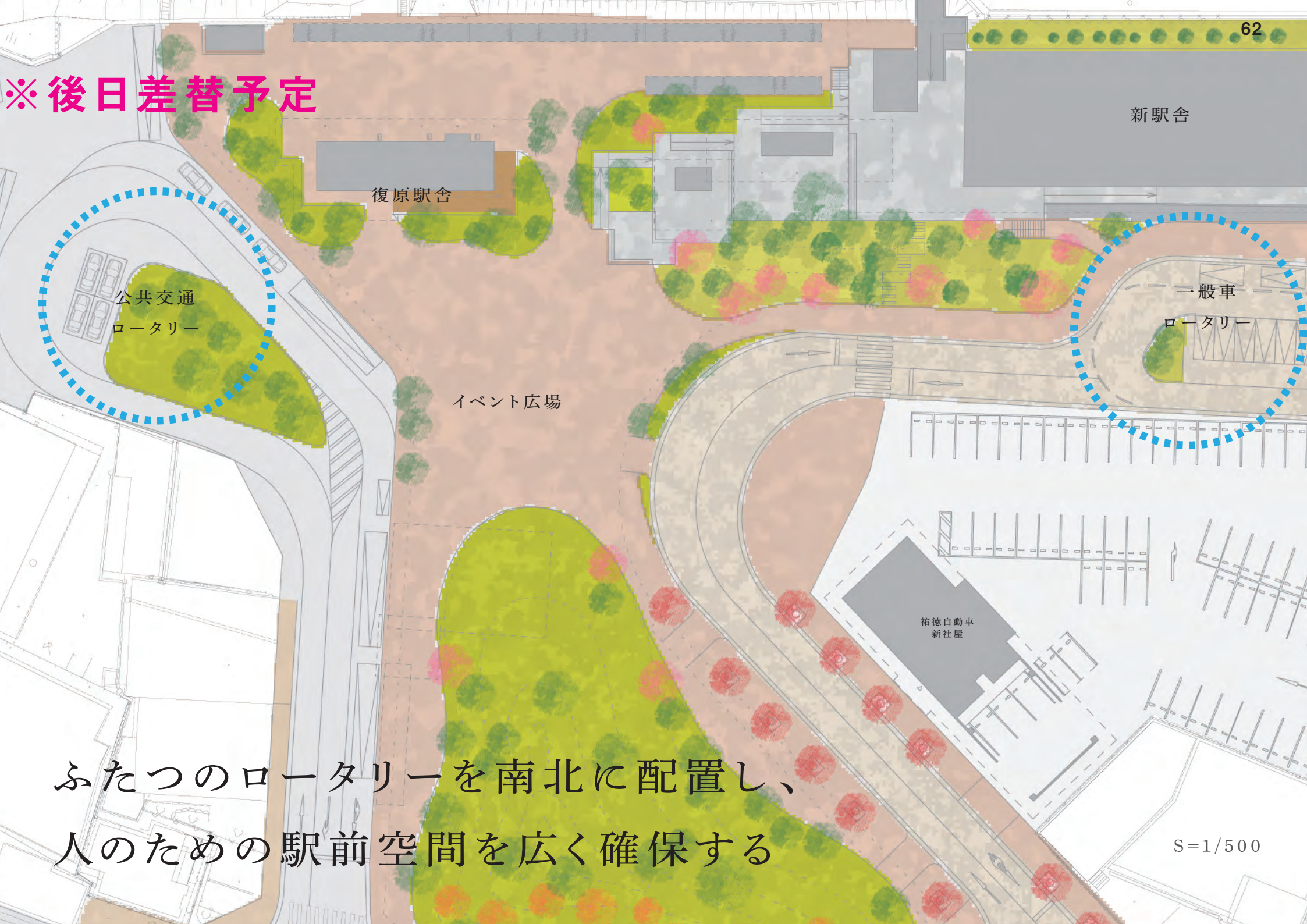
鹿島・太良の賑わいの拠点
イベント広場

SQUARE



人々の遊びとくつろぎの場
かしまの丘

※後日差替予定



復原駅舎

新駅舎

公共交通
ロータリー

イベント広場

一般車
ロータリー

祐徳自動車
新社屋

ふたつのロータリーを南北に配置し、
人のための駅前空間を広く確保する

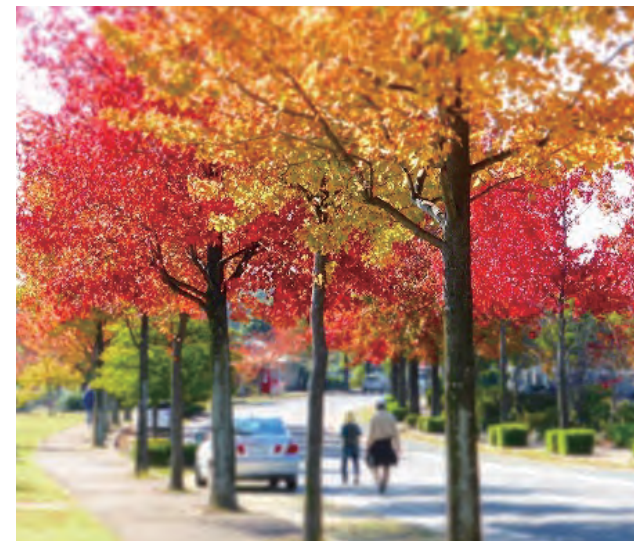
S=1/500

※後日差替予定



スカイロードへと誘う並木と地形

なだらかな「かしまの丘」の地形とアメリカフウ並木により、歩行者をまちの中心軸へ誘導する
並木沿いを賑わいの空間とし、スカイロードとの繋がりを強める



※後日差替予定



S=1/1000

5.

照明計画

LIGHTING DESIGN CONCEPT

※プロポーザル提案時のスケッチを使用。最新の建築・配置計画とは異なります。



人々を出迎える“おかえり”の光

訪れた人々を街全体が優しく出迎えるような温もり溢れる光。

地域住民には自分たちのホームタウンに帰ってきた安らぎを、

旅行者には一日の旅疲れへの癒しを与える場所として。

LIGHTING DESIGN IMAGE



大屋根の大間接照明

新駅舎やバスシェルターは、特徴的な屋根形状を活かして軒面を柔らかく照らし出し、柔らかい間接光で空間全体を満たす。

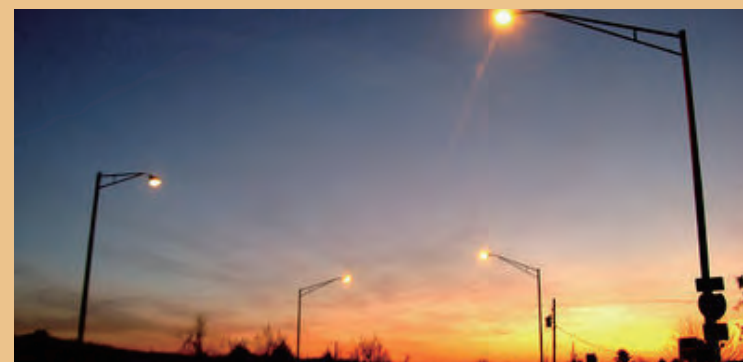
来訪者を包み込むような光は、利用者に温もりと安らぎを与える。



夜に浮かび上がる緑の気配

「かしまの丘」はマウンド部分をほのかに照らしたり、ベンチ周りに間接照明を設えたりとヒューマンスケールの光を展開。

要所に絞った光の配置によって、明るすぎない落ち着いた雰囲気をつくる。



温もりで満たす色温度計画

建物内だけでなく、外構・街路灯まで電球色で統一。都市部では実現し得ない、街全体が温かく利用者をもてなす、より人に寄り添った光環境を創出する。

LIGHTING DESIGN

照明計画のポイント

肥前鹿島駅ホーム

新駅舎

復原駅舎

公共交通ロータリー

イベント広場

バス停留場

かしまの丘

※今後要調整

①新駅舎：象徴的な大庇の光

バス停留所と繋がる大庇の光
ホームへ降りた人々を迎え入れる大庇の光
大庇の間接光の下で生まれるアクティビティ

②復原駅舎：主車道のアイキャッチ

2本の車道の突き当りに相応しい立面の光
(内部の漏れ光と壁面・軒面のライトアップ)

③新駅舎前・かしまの丘：憩いの緑

城壁の歴史を醸す光
華美にならない静かで優しい緑のライトアップ
(最新のランドスケープデザイン待ち)

④その他：統一した色温度計画

駅ホームや車道灯も電球色で統一
温かいやさしい光で新しく生まれ変わったイメージに一新



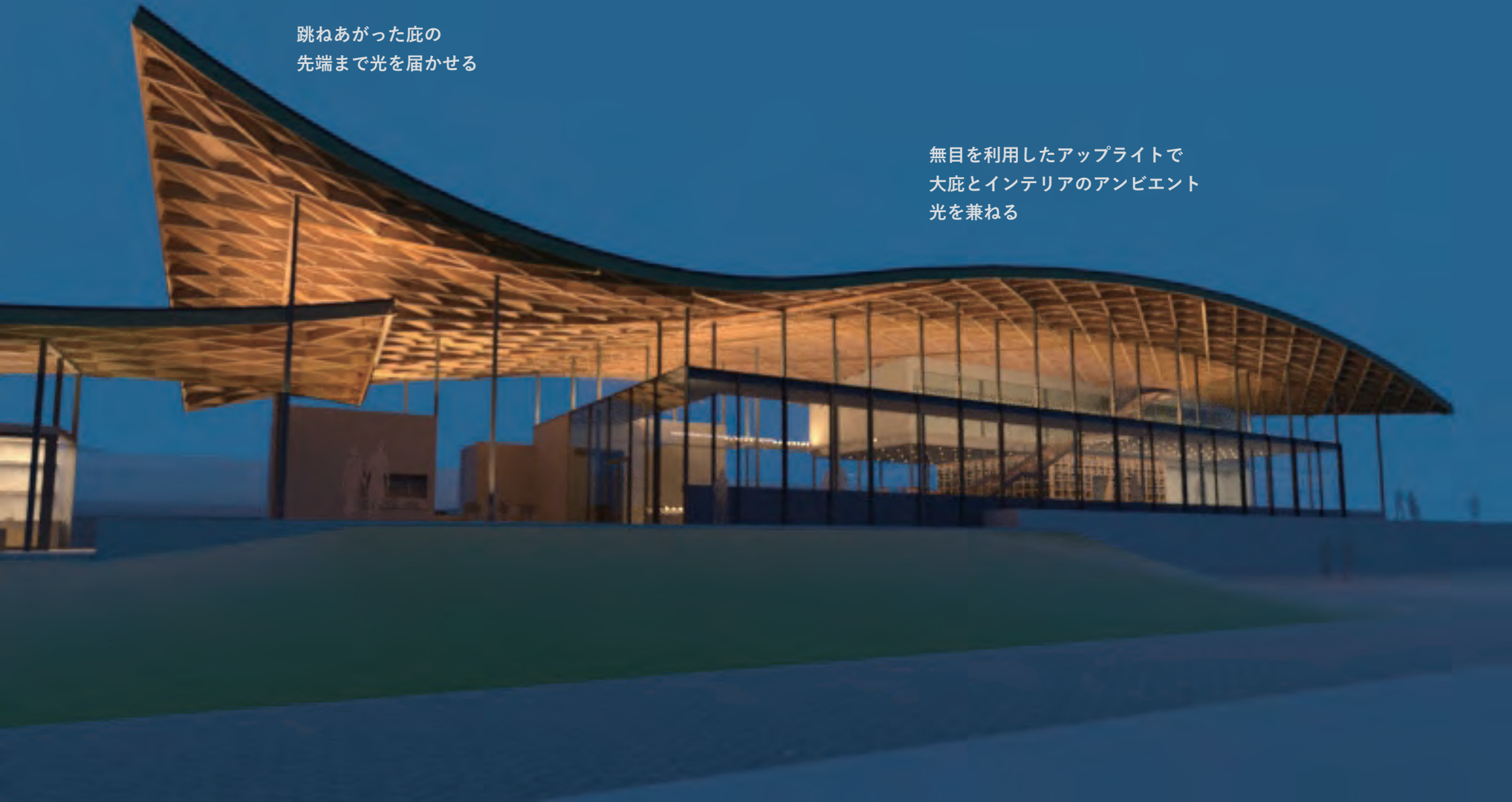
LIGHTING DESIGN

新駅舎全体のイメージ

跳ねあがった庇の
先端まで光を届かせる

無目を利用したアップライトで
大庇とインテリアのアンビエント
光を兼ねる

※外構の光は未反映です。
※最新の建築情報とは異なります。



LIGHTING DESIGN

新駅舎/インテリアの照明計画



※外構の光は未反映です。
※最新の建築情報とは異なります。

外構は一定高さから足
元を照らす間接照明

可能な限り棚内照明
を設置

LIGHTING DESIGN

復原駅舎/外部の照明計画



壁面ブラケット照明

窓からのぞく内部の光

入口軒天を照らす
床埋込アップライト

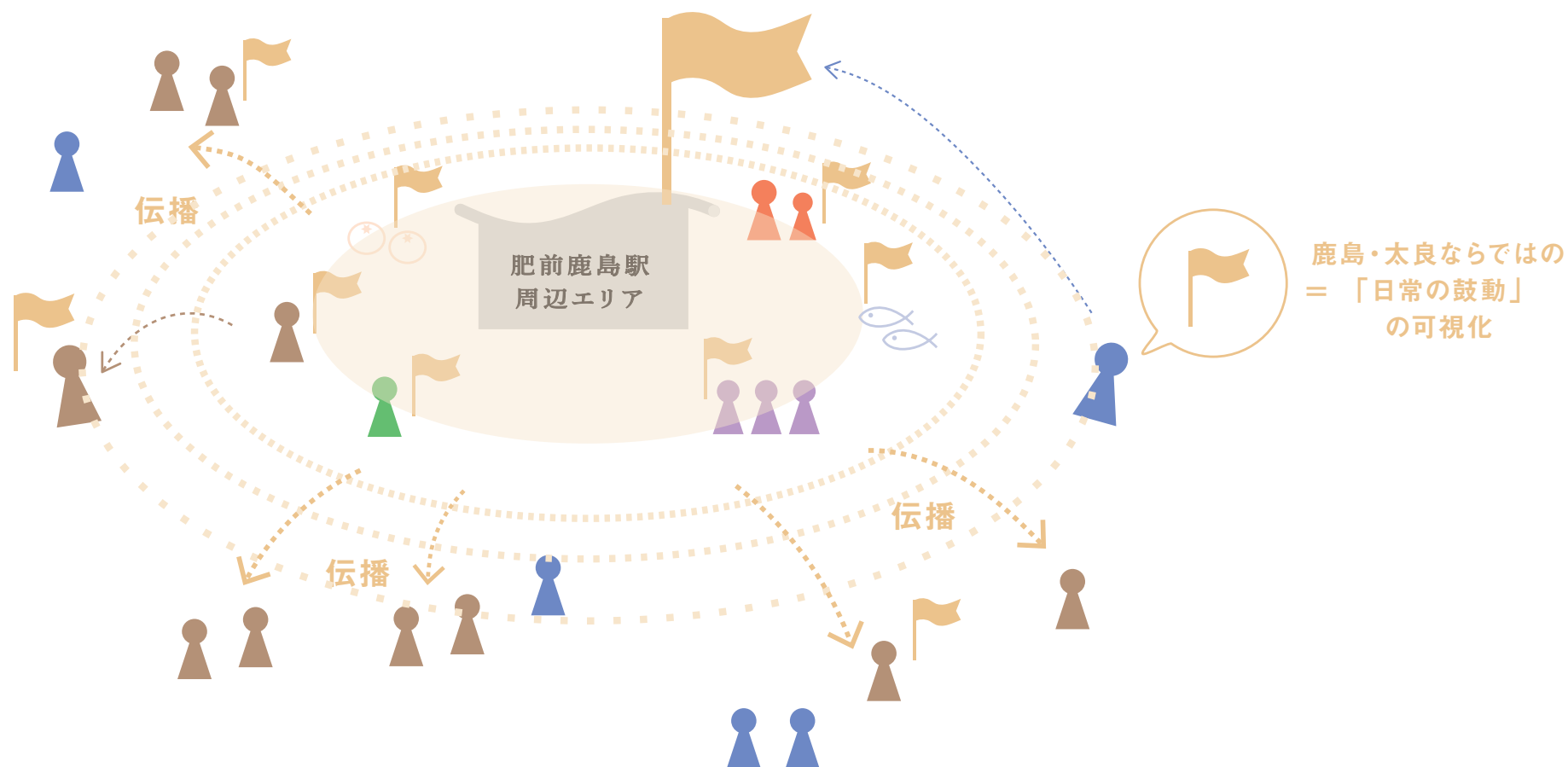
6.

ブランディング構想 基本方針

CONCEPT

広告に頼らない、市民から伝播していく地域ブランディング

鹿島・太良ならではの「日常の鼓動」を可視化し、
市民・まちへと伝播させていく仕組みをつくる



「日常の鼓動」を可視化する仕組み

暮らしの一部であり、人の営みの身近にあるもの＝文字・言語



文字・言語を可視化するために、
日常的に使用できる鹿島・太良らしい「オリジナルフォント」をつくる

鹿島・太良のオリジナルフォント
「鹿島・太良フォント（仮）」

肥前鹿島駅

文字の展開

鹿島・太良 発酵・醸造
FRONT TOILET

ピクトグラム・サインの展開

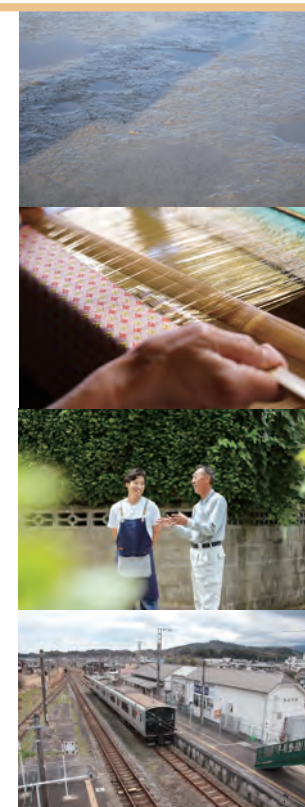


地域らしさを文字に置き換え開発した「鹿島・太良フォント（仮）」。

鹿島錦、人々の暮らし、風土、そして長崎本線、

鹿島・太良地域の文化が織りなされ生まれる“脈動”を書体の細部にしっかり落とし込むことで、

生活文化があるからこそ生まれた文字として、地域住民にも日常で使いやすい仕組みを構築していく。



市民・まちへと伝播させていく仕組み

肥前鹿島駅・周辺で包括的に使用

サイン計画やプロモーション関連で積極的に使用し、
日常で目にする機会を増やすことで
地域に浸透させる足掛かりとする。



使用許諾の申請制でより多くの人へ

使用許諾の申請制にすることで、
観光協会のツアーや
地域の企業・商店も使用できるようにし、
フォントの使用を伝播させていく。

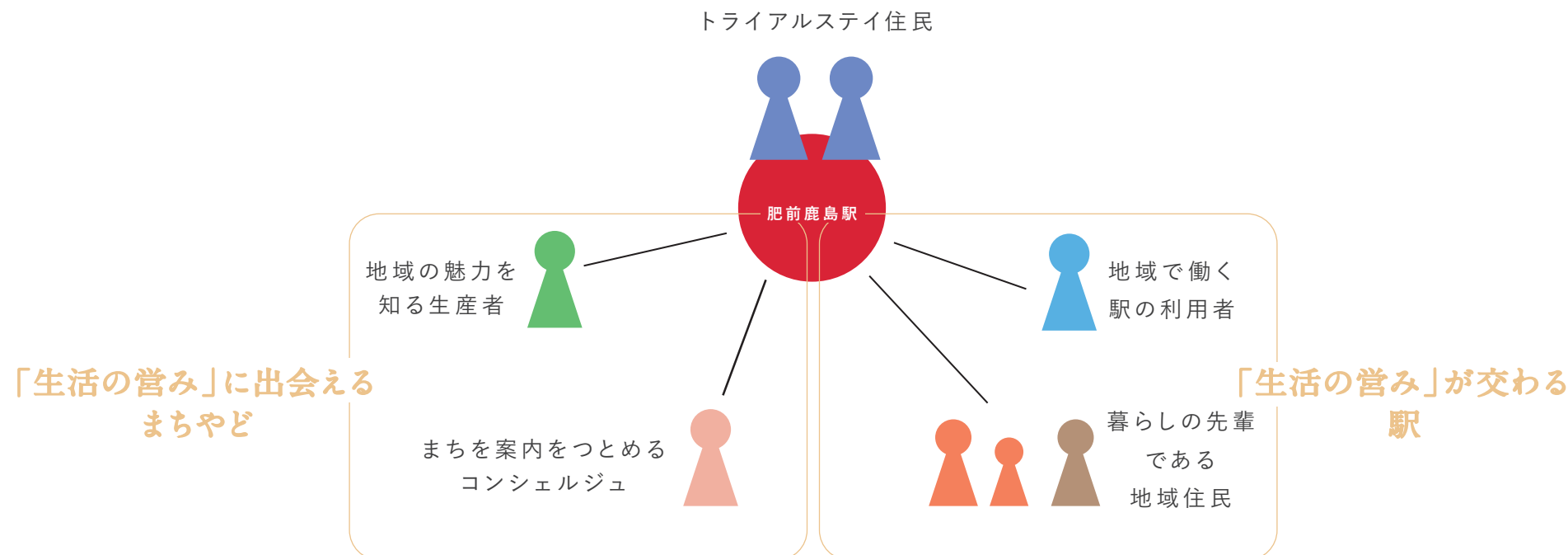
長崎本線沿線のフォントへ

長崎本線沿線へと波及させていくことで、
暮らしの中に鹿島・太良フォント（仮）が溢れ
鹿島・太良ならではの景色となる。

7.

今後の展開

「まちやど」の展開



トリアルステイの場として展開。

暮らすように滞在しながら、多様な「生活の営み(=自然・文化・人)」と出会い、交われるからこそ
移住後の暮らしを想像しやすい環境となる

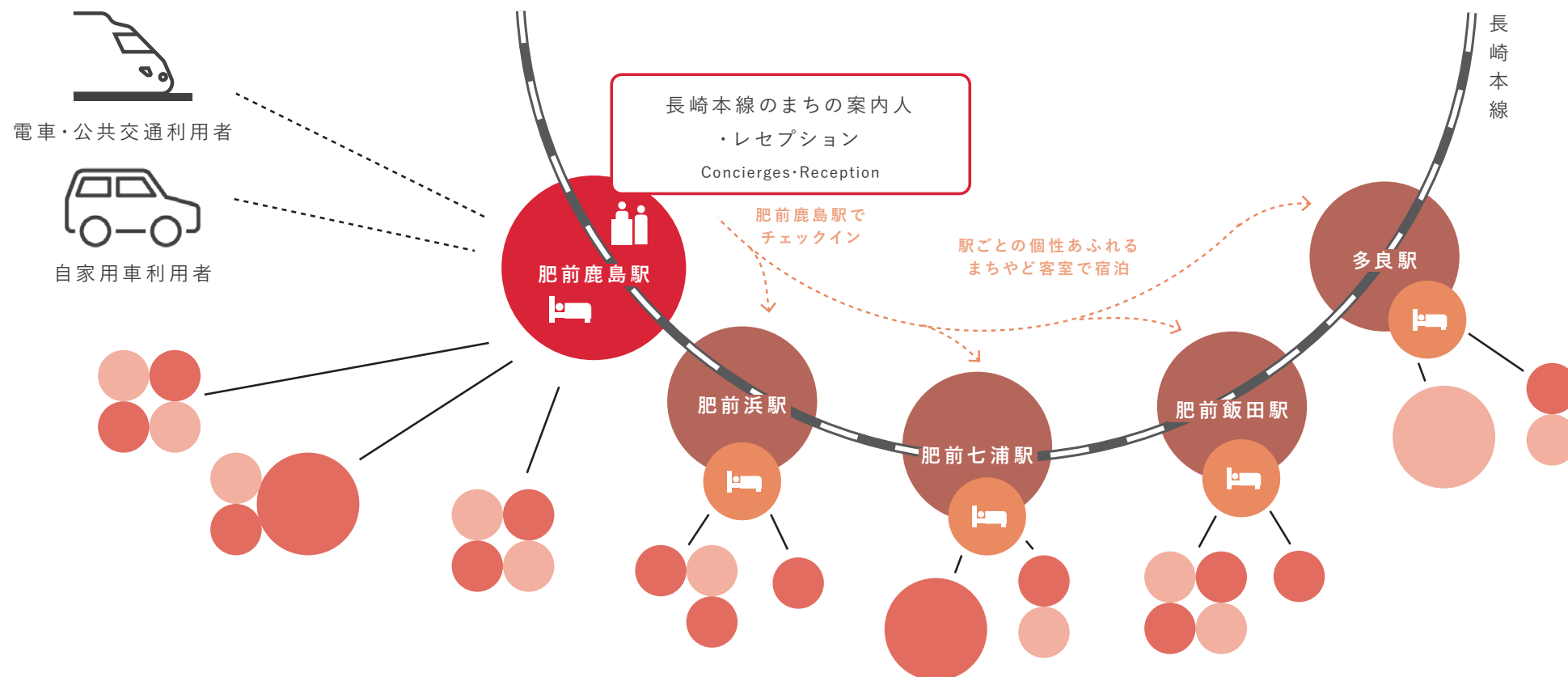
移住者の増加へ

生活の営みに魅力を感じ、地域での人との交流がある
「鹿島・太良の住民」としての誇りをもった移住者が増加

シビックプライドの醸成へ

地域に惹かれて移住した層が増加することで、
昔からの住民の地域への愛着・誇りも醸成

かしまの「沿線まちやど」の展開



“長崎本線沿線ツーリズム”の展開。

「沿線まちやど」の起点・一号店である肥前鹿島駅に、他駅のチェックインを担うレセプションを開業。

「沿線まちやど」の延伸

鹿島・太良地域全体の魅力発信強化による、
全体的な来訪者の増加・シビックプライドの醸成

全国のローカル線の課題解決モデルへ

利便性を追求した結果、全国のローカル線沿線で発生
している地域課題を観光振興・経済活性の点から解決

リノベーションまちづくりの展開

リノベーションまちづくりとは

まちの潜在資源を活用して

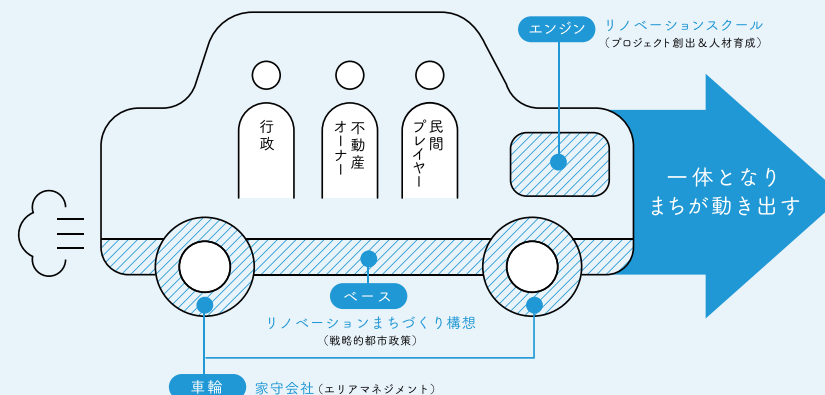
都市・地域の経営課題を解決する



リノベーションまちづくりとは、「今ある資源を活用して自治体の都市・地域経営課題を解決していくこと」。「今ある資源」とは、遊休不動産などの空間資源にとどまらず、人的資源や歴史的資源も含んでいます。エリアの価値（エリアに対する期待値）を上げることで路線価を向上させ、固定資産税が増えることで自治体の財政がより健全な経営状態に近づくことを目指します。



リノベーションまちづくりの仕組み



鹿島の中心市街を対象にリノベーションまちづくりを展開

リノベーションまちづくりの展開

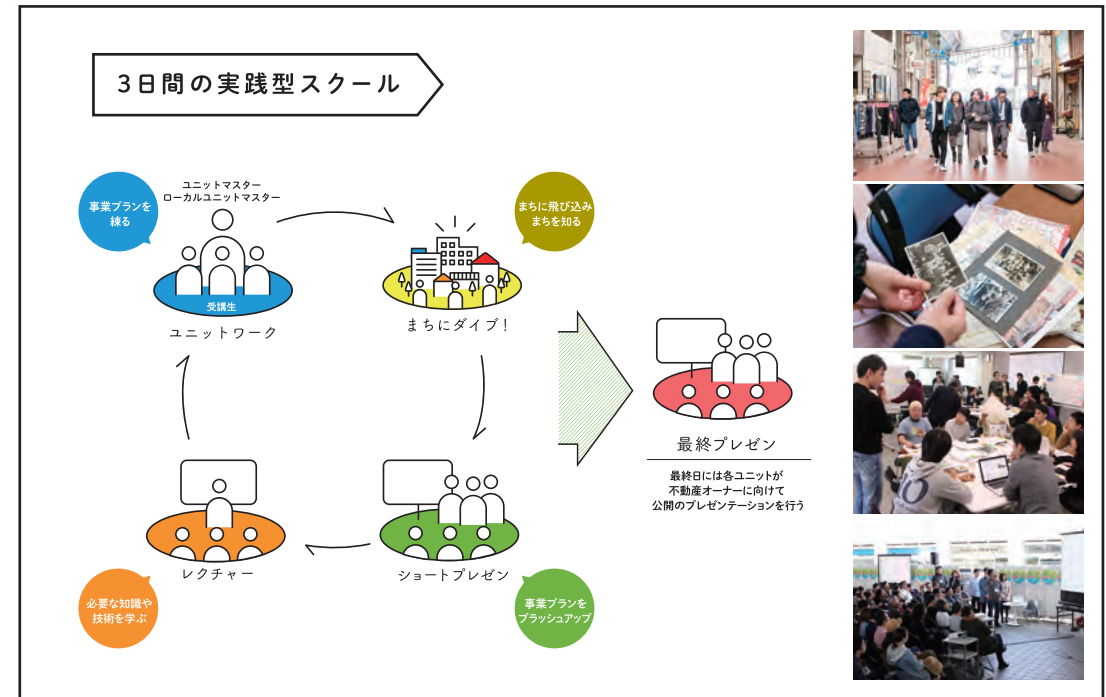
リノベーションスクール



エリアの価値を上げ、豊かな未来を築くことに真摯に向き合う実践型スクール

まちなかに実在する遊休不動産を対象とし、エリア再生のためのビジネスプランを創り出す短期集中の実践型スクール。未来の民間プレイヤー、不動産オーナー、行政職員の3者が一堂に会しつながら、提案されるビジネスプランは実現性が高く、まちづくりの起爆剤的な役割を担います。

建物単体の再生を超えて、どうすればそのエリアの価値を上げ、まちを生まれ変わらせることができるか。有志が集い、豊かな未来を築くことに真摯に向き合う場、それが「リノベーションスクール」です。



1

企画・分析

2

事前講演会（2回程度）

3

3日間の
集中実践型スクール

4

アフターフォロー
（事業化支援）

5

実事業化

すでに存在しているまちの担い手たちをネットワーク
駅だけでなく、中心市街も含めて“訪れたくなる”まちを目指す

観光プロモーションの展開

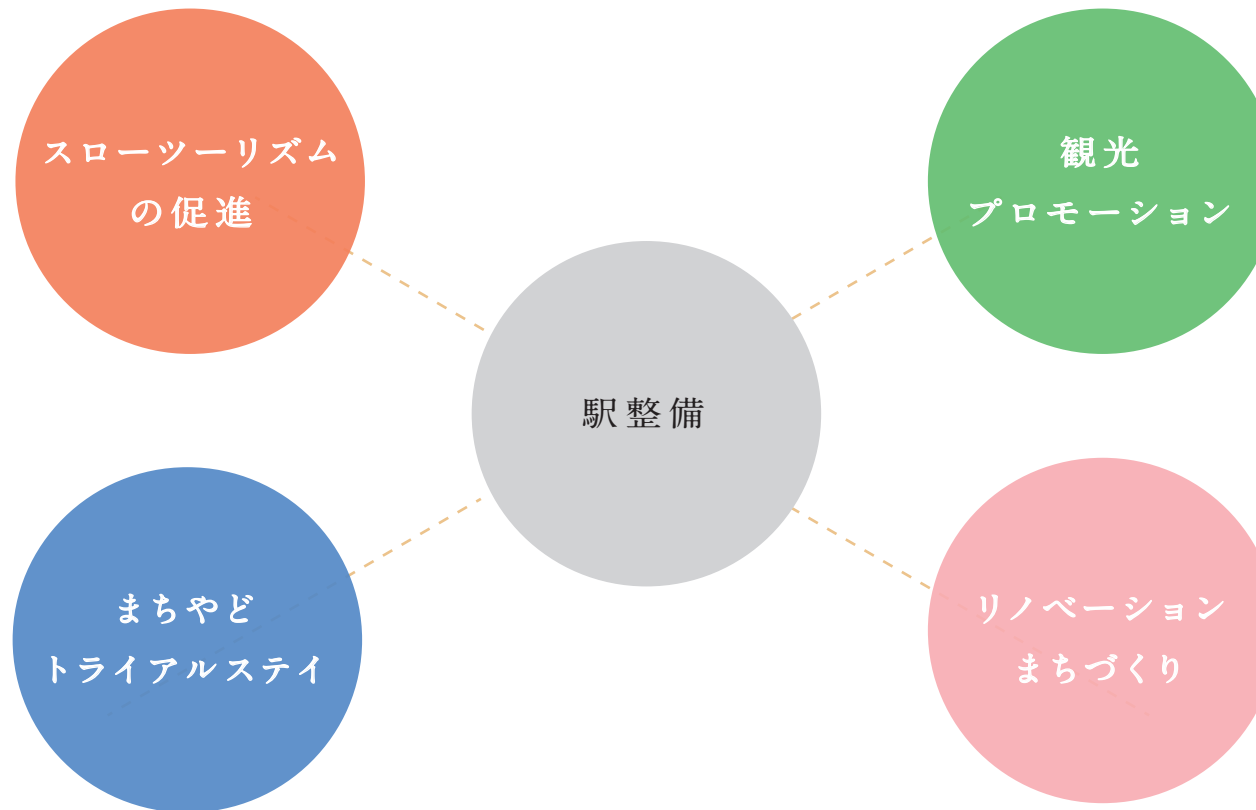
あしたの散歩帖
ふくしまの旅

事例:「あしたの散歩帖 ふくしまの旅」福島県観光物産交流協会



鹿島・太良エリアを対象に
「スロースーリズム」の世界観を持った
地域観光プロモーションを展開する

今後の展開



駅整備をきっかけに、複合的な施策を展開することで、
観光客(=交流人口)だけでなく、まちに愛着を持つ人(=関係人口)を創出する



将来的な移住者(=定住人口)の増加に繋げていく

一日の過ごし方・イメージ：旅行者・来訪者

日帰りで生活の営みを味わう



20代女性グループ

福岡大学に通う食べるのが大好きな3人組。サークルの先輩のSNSで見てプチ旅行へ。

DAY 1

10:00
自分で育てるお漬物



お漬物屋さんに教えてもらいながら漬物作り。これから発酵していくのが楽しみ。

13:00
肥前浜宿を散歩



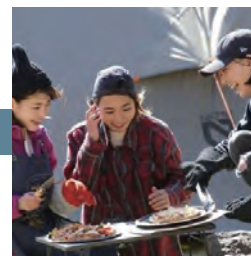
大好きな日本酒の試飲もしつつ散歩。こんな美味しいお酒がいつも飲めるっていいな。

16:00
ポップアップショップ



生産者の方のおすすめも聞きながら買えるので悩まない！

19:00
かしまテラス



食べる前からテンションがあがるBBQ。早速SNSに投稿！

1泊で自然を味わう



30代カップル

カルチャー系雑誌の編集者。今は都会暮らしだけでも、二人で地方巡りするのが趣味。

DAY 1

10:00
ブックストア&ライブラリ



改札を出てすぐのブックストアでまずは情報収集。美味しい発酵食品にどこで出会えるかな？コンシェルジュさんにきいてみよう

13:00
まちのコンシェルジュ



コンシェルジュさんが教えてくれた山口こうじ屋さんと味噌を購入。色々教えてもらったおかげで、散歩の時間がいっそう楽しい。

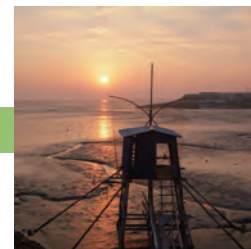
18:00
鹿島のまちなかを満喫



味噌をお土産に買って、夕食へ。都会もいけれども、こうやって地元にいるみたいにローカルな店でごはんが楽しい。

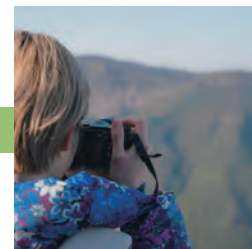
DAY 2

6:30
干潮の海岸



昨日あった方がおすすめしてくれた干潟へ。早起きした甲斐がある感動の景色！

10:00
オレンジ海道へ



レンタカーを借りてオレンジ海道をのんびりドライブ。窓から入る風が気持ち良い。

2泊〜で文化とふれあう



欧州インバウンド

サバティカル休暇を使って1ヶ月間日本へ。ここならではの体験を色々できたら嬉しい。

DAY 1

14:00
祐徳稲荷神社をお参り



荷物を預けて地元のみなさんが愛してきたという神社へ。足元の商店街も楽しい。

19:00
マイクロブルワリー



初めての味に驚き。隣で飲んでいた方が色々教えてくれたのも嬉しかった。

DAY 2

11:00
自分だけの有田焼作り



いろんな色柄があって楽しい有田焼。絵付け体験ができるというので挑戦！

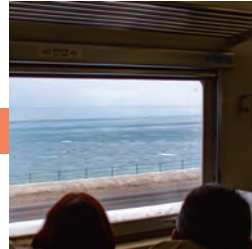
20:00
まちやどの部屋で



道の駅で買った食品を調理。野菜を持って帰れないからミニキッチンがあるのが有難い。

DAY 3

8:00
かしまキッチン〜長崎本線



今日は長崎本線で太良方面へ。出かける前に買った駅弁を食べるのも楽しみ。

一日の過ごし方・イメージ：市民

肥前浜に住む主婦



30代女性

夫の転勤をきっかけに、幼稚園の息子含め3人家族で引越してきた。週4日パート勤務。

11:00
かしまキッチン



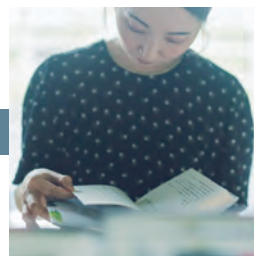
子どもを連れて、月末の休日恒例になりつつあるママ友ランチ会。

13:30
多良の森広場



子どものお迎え後にママ友とお茶会。近くにいたおばあちゃんが子どもと一緒に遊んでくれた。

15:00
ブックストア&ライブラリ



ママ友と別れたあと本を物色。この店のセンスが好きでたまに覗きたくなる。

16:00
かしまキッチン



夕飯どうしようかな。とりあえずカフェで1品お惣菜を買って帰宅。

鹿島高校生



10代女性

江北駅から電車で通学。地元友達は少ないけれども、鹿島に通うのは楽しい。

7:30
改札前で



道を訊いてきた人、日本一周中らしい。自分も大学生になったらやってみたいなあ。

17:00
ブックストア&ライブラリ



電車がくるまで30分。来週提出の宿題を少し進めておこうかな。

18:00
かしまキッチン



電車乗り逃した…。でも部活帰りの友達と合流。今日は奮発してプリンを食べちゃおう。

太良に住むシニア



60代男性

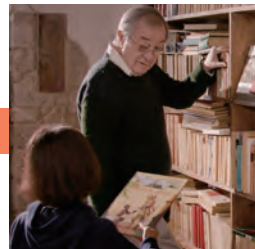
鹿島のリクルを定年退職して10年。時間を持て余しがちな今は、世話焼きが生きがい。

10:00
ポップアップショップ



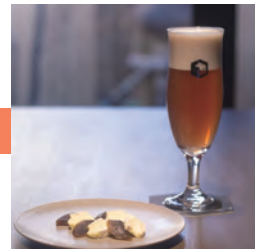
幼馴染がお店を出すというのでお手伝い。つつい長話になってしまう。

13:00
ブックストア&ライブラリ



ショップに来たお客さんに干潟の鳥について質問される。そういえばライブラリに水鳥の図鑑があったなと紹介。

17:00
マイクロブルワリー



帰る前に一杯。隣にいた外国人さんに「これはmiso picklesだよ」と教えてあげた。

7:00

12:00

15:00

18:00

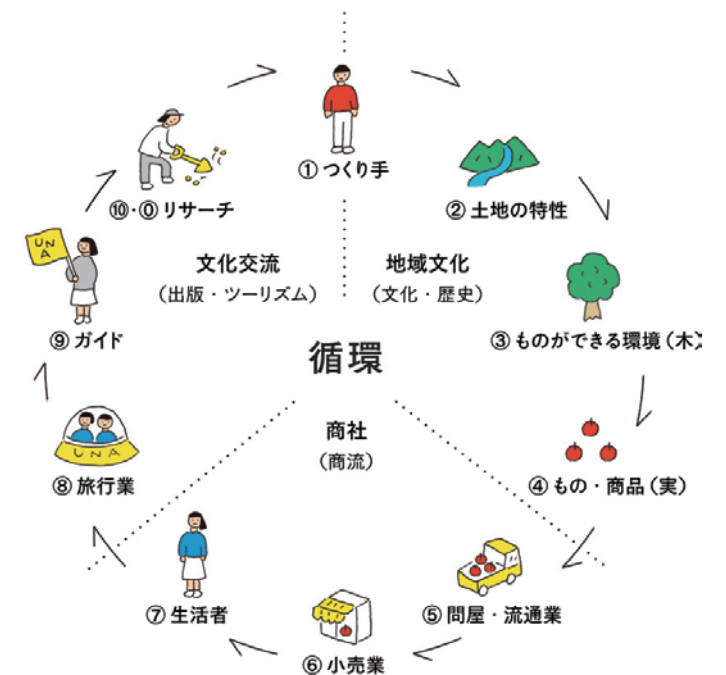


<https://unagino-nedoko.net>

セレクトショップ 類似コンセプト事例

うなぎの寝床

土地性を紐解き、流通を担い、交流を生み、
風景をつなぐ地域文化商社が手がける
書籍・アンテナショップ・オリジナル商品の販売





<http://www.eslitespectrum.jp>

セレクトショップ 類似コンセプト事例

誠品書店

目利きの選んだ本とアイテムと一緒に
言葉がわからなくても楽しく購入できるお店

目利きのスタッフの視点でセレクトした書籍とアイテム
の購入、体験型イベントに参加できるお店。
「アジアで最も優れた書店」(TIME誌)として多くの観光
客も訪れる店舗は、言語がわからなくても楽しく地域の
ことを知れる雑誌や写真中心の書籍を多く扱う。





かしまの食堂
類似ターゲット/施設事例



<https://en-michi.jp>

川崎ホテル縁道 縁道食堂

宿泊者も地域住民・通勤者も食べられる
メニューの提供

宿泊者だけでなく、地域住民や近隣で働く人々も
ターゲットとしたまちの食堂。朝食、ランチ、夜の居酒屋
として営業している。

朝食のおにぎりは素材にこだわり、毎日ひとつずつ丁
寧に手作りして提供。





<https://enfuse.jp>

かしまの食堂 類似メニュー事例

enfuse 京セラ美術館カフェ

京都文化の新たな発見と驚きを感じられる
「京都らしさ」をほんの少しアレンジしたメニュー

京の素材をふんだんに使用し、ビジュアル・内容ともに満足できる番菜プレートや、つくり手の顔が見えるアルコールを提供し、京都で過ごすひとときに奥行きをもたらすカフェ。





<https://island-ecs.jp/osonobakery/>

かしまの食堂 類似ターゲット事例

オソノベーカリー

読書をしたり、うたた寝したり、
集落唯一のパン屋さん

平日はパンの製造販売、土日は朝食、ランチ、喫茶を
楽しめるお店。

話を楽しめるカウンター席と、ゆっくり時間を過ごす
座敷席で、地域住民も来訪者も時間を共にすること
ができる。





<https://yamadaya-bento.com>

かしまの食堂 類似メニュー事例

森の弁当 やまだ屋

その土地の昔ながらの料理を味わえる、
無人駅に人々を引き寄せるお弁当

地元霧島の素材にこだわった郷土料理のお弁当や惣菜を届けるお弁当屋。JR九州主催「九州の駅弁ランキング」で3年連続1位となるほど人気となってからも、廃線危機を迎える嘉例川駅で「わざわざ買いたい」と思わせる手作りの弁当を販売し続けている。





かしまテラス (outdoor activity park) 類似メニュー事例

TURNER DINER

食材ごとにあった焼き方をコース形式で提供する。「作法」を持ったバーベキュー料理。

野菜は皮を剥かずにそのまま焼く。お肉はただ焼くのではなくて、お肉にあったスパイスや焼き方で提供してくれる。盛られた野菜やお肉をただ焼いていくような一般的なBBQとは違い、それぞれの食材に合った焼き方(=作法)を教えてながら、焼いてくれる。





<https://utsumifefes2023.studio.site>

ポップアップショップ 類似コンセプト事例

FISHERMANS Fest

漁師と語り、とりたての魚を味わう
「漁師と友だちになれる」フェス

日頃の生活や美味しい食べ方を直接伝えることで、若い層にも魚に親しんでもらえることを目指したフェス。漁師によるフード販売のほか、絵用紙による魚捌きパフォーマンスやうでずもう大会によって、漁師と消費者が友だちになり、漁業者を支える動きを生み出す。

